



入園者は...8月も...日本一!  
321,500人も ご来園くださいました

# ASAHIYAMA ZOO

発行所  
動物資料展示館  
旭川市  
旭山動物園  
☎ 36-1104

## 園内見学・飼育実習・動物教室!

そして、動物展示場に自分たちの解説板を!

毎年つづけてきた旭山動物園のサマースクールも29回目を迎えました。

参加者は、6年生が24名、5年生が31名、合わせて55名でした。



## 第29回 サマースクール 2004年、8月2日～4日

### 見学と飼育実習

た、5・6人のグループ毎に、それぞれ飼育係の人の案内で園内見学をしました。動物の体の仕組みや動きなどの説明を聞くなど、旭山動物園の飼育展示の



た。そのうち11名は旭川市外の学校の児童が参加しました。今年も女子の方が男子よりも多く参加してくれました。例年のように、第一日目は、園内見学と飼育実習です。最初に、5班に編成されたグループを更に二つに分けてでき

特徴について勉強しました。午後は、動物にエサをあげたり、動物舎の掃除をしたり、ふだん飼育係がしている仕事を体験しました。



初日のお弁当風景



ウンチをよく観察し洗い流す

第2日目は、午前中、動物の健康を知るために、ふだんから動物の毛なみ、行動、歩き方、食欲、ウンチなどを観察し、毎日の誌への記録の大切さについても勉強しました。何か変だな」と気づいたら、動物の医者さんに診察してもらいます。動物は具合が悪いことを教えてくれませんか!



おきやくさんも見ているよ!



午後は「動物教室」です。動物教室では、学校で5年生の時に勉強す

「新しいのち」の単元につながる「動物園ならでは」の勉強ができました。内容は、ニワトリの卵からヒヨコが孵化するまでの様子、標本



監視カメラで実物投影!



などで観察学、習い、その後、卵から



ヒヨコの解剖実習

り組みました。ヒヨコのお腹の中には、まだ、卵黄が残っている、孵化して48時間くらいはエサを食べず、お腹の中の卵黄を栄養にして、いることや、卵黄がなくなくなったらエサを食べ始めることなど、また、くちばしの先に卵歯と言う卵の殻を割るためのものがついてい、自分でも観察し、孵化する時に殻を割ることも勉強しました。

第3日目は、「解説板づくり」と「終了式」です。「解説板づくり」では、飼育実習で学んだことを動物園にきたお客さんに教えて上げるものです。



手作り解説板

物園に来て、参加児童のがんばりを見てあげてください。



できた解説板の発表会!

今年の参加者は、遅刻者もなく、みんな仲よく、3日間とも積極的に勉強してくれました。来年も、楽しみにして参加されますことを願っています。



終了証授与